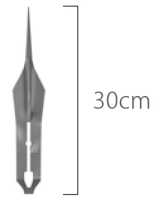


パイルスプリッター

パイルとパイル間を簡単にかき分けられるため、施工スピードアップと綺麗な仕上がりにつながる便利な道具です。



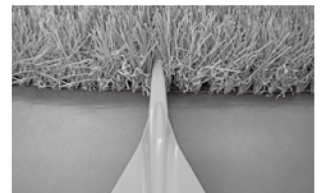
1 パイルとパイルの間に先端を差し込む

パイルの縫い目に沿って使用します。芝目方向に進めてください。

※パイルの縫い目に対し、クロスさせての使用はできません。

パイルスプリッター[®]は、背面側から挿入してください。

※正面側から挿入した際、パイルスプリッター[®]の挿入跡が筋状に現れる場合がございます。



2 ピンまたはビスを打つ位置で止める

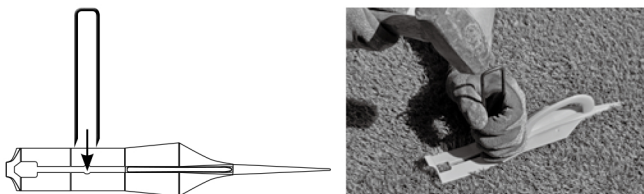
パイルをかき分けたら、ピンまたはビスを打つ位置で止めます。



土への施工

専用ピン

3 横長の穴にピンを刺す



横長の穴に専用ピンを刺し、ハンマーでピンの頭が隠れるくらいまで打ち込みます。

4 ピンを打ち込む

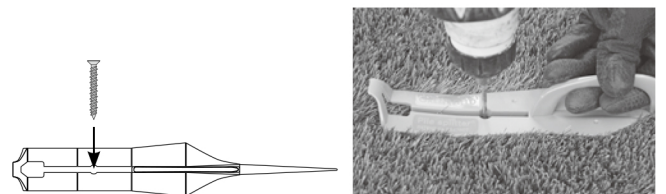
パイルスプリッター[®]を次の打ち込み位置へ進めたら、先ほどの専用ピンを奥まで打ち込んでください。



コンクリート・アスファルトへの施工

固定用ビス

3 中央の丸い穴から下穴をあける



中央の丸い穴からハンマードリルを差し込み、下穴をあけます。

<下穴>
ドリル径：3.4~3.5mm
深 さ：42mm以上

4 ビスを打ち込む

ビスをインパクトドライバーで打ち込んだら、次のピンを打つ位置へ進めます。



※パイルスプリッター[®]は全長30cmなので、次の打ち込み位置出しの目安とすると、よりスピーディーな施工になります。